

議案第 7 3 号

専決処分の承認を求めることについて

大野市教育委員会教育長事務委任規則第 1 条第 1 0 号に規定する教育委員会の権限に属する事項について、同規則第 3 条第 1 項の規定により別紙のとおり専決処分をしたので、同条第 2 項の規定によりこれを報告し、承認を求める。

令和 3 年 1 2 月 2 1 日提出

大野市教育委員会  
教育長 久保俊岳

提案理由

令和 3 年度子育て世帯への臨時特別給付金を支給するに当たり、事業実施要綱を制定したため

## 専決処分書

大野市教育委員会教育長事務委任規則第3条第1項の規定により、令和3年度大野市子育て世帯への臨時特別給付金支給事務実施要綱の制定について、次のとおり専決処分する。

令和3年12月16日

大野市教育委員会  
教育長 久保俊岳

## 大野市教育委員会告示第66号

令和3年度大野市子育て世帯への臨時特別給付金支給事務実施要綱を次のように定める。

令和3年12月16日

### 大野市教育委員会

#### 令和3年度大野市子育て世帯への臨時特別給付金支給事務実施要綱

##### (趣旨)

第1条 この要綱は、令和3年11月26日付け府政経運第399号内閣府政策統括官（経済財政運営担当）通知に基づき、新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、子育て世帯に対して、臨時特別的な給付措置として実施する、令和3年度大野市子育て世帯への臨時特別給付金に関し、必要な事項を定める。

##### (定義)

第2条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 子育て世帯への臨時特別給付金（以下「給付金」という。） 前条の目的を達するために、大野市（以下「市」という。）によって子育て世帯へ贈与される給付金をいう。
- (2) 支給対象者 別記第1に掲げる者をいう。
- (3) 中学生支給対象者 中学生までの対象児童に係る支給対象者
- (4) 高校生支給対象者 支給対象者のうち、平成15年4月2日から平成18年4月1日までの間に生まれた高校生（又はそれに準ずる）児童の主たる生計維持者をいう。
- (5) 一般支給対象者 中学生支給対象者及び高校生支給対象者のうち、大野市児童手当事務処理規則（令和3年教育委員会規則第17号）第3条第1号に規定する受給者台帳に登録された口座（以下「児童手当受給口座」という。）、大野市子ども医療費の助成に関する条例（昭和48年条例第29号）第3条

に規定する受給者の登録口座（以下「子ども医療受給者登録口座」という。）  
）、令和２年度大野市子育て世帯への臨時特別給付金支給事業実施要綱（令  
和２年告示第１７１号）第７条の申請の際に登録した口座（以下「令和２年  
度臨時特別給付金口座」という。）等に、市が、給付金の支給の申込みを行  
うものをいう。

(6) 新生児 令和３年１０月１日から令和４年３月３１日までに生まれた児童  
（９月に生まれた児童を含む。）をいう。なお、母子保健法（昭和４０年法  
律第１４１号）第６条第５項に定める新生児に限らない。

(7) 新生児支給対象者 新生児を支給対象児童とした児童手当受給者（児童手当  
法（昭和４６年法律第７３号。以下「法」という。）附則第２条に規定する  
特例給付の受給者（以下「特例給付受給者」という。）を除く。）をいう。

(8) 対象児童 別記第２に掲げる者をいう。  
（給付金の支給等）

第３条 市は、支給対象者に対し、この要綱の定めるところにより、給付金を支給  
する。

２ 前項の規定により支給対象者に対して支給する給付金の金額は、対象児童１人  
につき１００，０００円とする。

（一般支給対象者に対する支給の申込み等）

第４条 市は、一般支給対象者に対し、給付金の支給の申込みを行うものとする。

２ 一般支給対象者は、前項の申込みを受けた際、給付金の受給を拒否するときは、  
令和３年度子育て世帯への臨時特別給付金受給拒否の届出書（様式第１号）によ  
り届け出るものとする。

３ 市長は、申込みから１週間以内に前項の届出がないときは、速やかに支給を決  
定し、一般支給対象者に対し、給付金を支給する。

（一般支給対象者に対する支給）

第５条 一般支給対象者に対する市による支給は、第１号に掲げる方式により行う。  
ただし、児童手当受給口座、子ども医療受給者登録口座又は令和２年度臨時特別  
給付金口座を解約しており、給付金の支給に支障が生じるおそれがある場合に限  
り第２号に掲げる振込方式を、申請者が金融機関に口座を開設していないこと又  
は金融機関から著しく離れた場所に居住しているなど、第１号又は第２号に掲げ  
る方式による支給が困難な場合に限り第３号に掲げる振込方式を行う。

(1) 登録口座振込方式 市が把握する児童手当受給口座、子ども医療受給者登録口座又は令和2年度臨時特別給付金口座に振り込む方式

(2) 指定口座振込方式 令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金支給口座登録等の届出書（様式第2号）又は令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金（高校生等）申請書（様式第3号。以下「高校生等申請書」という。）で指定した口座に振り込む方式

(3) 窓口現金受領方式 第1号の口座の解約等を届け出、市が当該窓口で現金を交付することにより支給する方式

（一般支給対象者以外に係る申請受付開始日及び申請期限等）

第6条 中学生支給対象者及び高校生支給対象者のうち、市が給付金の支給の申込みを行った者以外は、第3項各号に掲げる申請方式ごとに市長が別に定める日から高校生等申請書により給付金の申請を行うものとする。

2 申請期限は、やむを得ない場合を除き、令和4年2月28日を目途に市長が別に定める日とする。

3 支給対象者による申請及び市による支給は、次の各号に掲げる方式のいずれかにより行うものとする。

(1) 郵送申請方式 申請者が申請書を郵送により市に提出し、市が申請者から通知された金融機関の口座に振り込む方式

(2) 窓口申請方式 申請者が申請書を市の窓口へ提出（電子申請による提出を含む）し、市が申請者から通知された金融機関の口座に振り込む方式

(3) 窓口現金受領方式 申請者が申請書を郵送により、又は市の窓口において市に提出し、市が当該窓口で現金を交付することにより支給する方式

4 市長は、第1項の規定による申請の際、必要に応じて、公的身分証明書の写し等を提出させ、又は提示させること等により、当該申請者の本人確認を行うものとする。

（新生児支給対象者に係る申請及び支給の方式）

第7条 新生児支給対象者は、新生児出生時に行った児童手当の認定請求又は額改定請求と併せて、令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金（新生児）申請書（様式第4号。以下「新生児申請書」という。）により給付金の申請を行った者については、児童手当振込指定口座に給付金を振り込むものとする。ただし、市が把握する児童手当受給口座、子ども医療受給者登録口座又は令和2年度臨時特

別給付金口座に給付金の支給が可能な新生児支給対象者については、市長が、支給の申込みを行うものとする。

2 申請及び支給に関しては前条第3項及び第4項を準用するものとする。

(代理による申請)

第8条 代理により前条第1項の申請を行うことができる者は、当該申請者の指定した者であると認められる者その他市長が別に定める方法により適当と認める者とする。

(申請を要する支給対象者に対する支給の決定)

第9条 市長は、第6条第1項及び第7条第1項の規定により提出された申請書を受理したときは、速やかに内容を確認の上、支給を決定し、当該申請を要する支給対象者に対し、給付金を支給する。

(子育て世帯等臨時特別給付金の支給等に関する周知)

第10条 市長は、給付金の支給に当たり、支給対象者及び対象児童の要件、申請の方法、申請受付開始日等の事業の概要について、広報その他の方法により、住民へ周知するものとする。

(申請が行われなかった場合等の取扱い)

第11条 市長が前条の規定による周知を行ったにもかかわらず、申請を要する支給対象者から第6条の申請期限までに申請が行われなかった場合、当該支給対象者が給付金の支給を受けることを辞退したものとみなす。

2 市長が第4条第3項の規定による支給決定を行った後、市が把握する児童手当受給口座、子ども医療受給者登録口座又は令和2年度臨時特別給付金口座に給付金の支給手続を行ったにもかかわらず、令和4年3月31日までに指定口座への振込が口座解約又は変更等によりできない場合は、本件契約は解除されるものとする。

3 市長が第9条の規定による支給決定を行った後、申請書の不備による振込不能等があり、市が確認等に努めたにもかかわらず、申請書の補正が行われないことその他支給対象者の責に帰すべき事由により支給ができなかったときは、当該申請は取り下げられたものとみなす。

(不当利得の返還)

第12条 市長は、給付金の支給を受けた後に支給対象者の要件に該当しなくなった者又は偽りその他不正の手段により給付金の支給を受けた者に対し、支給を行

った給付金の返還を求めることができる。

(受給権の譲渡又は担保の禁止)

第13条 給付金の支給を受ける権利は、譲り渡し、又は担保に供してはならない。

(その他)

第14条 この要綱の実施のために必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この要綱は、告示の日から施行し、令和3年11月19日から適用する。

別記（第2条関係）

第1 支給対象者

- 1 給付金は、令和3年9月分の児童手当法による児童手当（以下「児童手当」という。）の受給者（特例給付受給者を除く。）、高校生を養育している者であって児童手当の本則給付相当の受給者である者並びにそれに準ずる者（施設設置者等を含む。）及び令和4年3月31日までに出生した新生児の児童手当受給者（特例給付受給者を除く。）については、給付金を支給する。
- 2 1の規定にかかわらず、給付金は、次の表の左欄に掲げる場合について、それぞれ同表の右欄に掲げる者に対して支給する。ただし、既に1に規定する者（以下「受給者等」という。）に対して給付金の支給が決定されている場合には、この限りでない。

<p>①令和3年9月30日の基準日（以下「基準日」という。）後に受給者等が死亡した場合（この2の規定により給付金を支給される者が、当該者に対して給付金の支給が決定されるまでの間に死亡した場合を含む。）</p>	<p>左欄に掲げる者が死亡した日の属する月の翌月分の当該者に係る支給要件児童（法第4条第1項第1号に規定する支給要件児童をいう。以下同じ。）に係る児童手当の支給を受ける者又は左欄に掲げる者の死亡した日以後に高校生を養育する者その他これに準ずるものとして適当と認められる者</p>
<p>②基準日の翌日から給付金の支給が決定されるまでの間に、受給者等に係る児童が中学校修了前の施設入所等児童（同項第4号に規定する中学校修了前の施設入所等児童をいう。）若しくは里親等へ委託され、又は障害児入所施設等へ入所若しくは入院している高校生（以下「高校生の施設入所等児童」という。）であることを受給者等に給付金を支給する市町村（特別区を含む。以下同じ。）が把握した場合</p>	<p>左欄に掲げる中学校修了前の施設入所等児童又は高校生の施設入所等児童が委託されている里親等若しくは左欄に掲げる中学校修了前の施設入所等児童又は高校生の施設入所等児童が入所若しくは入院をしている障害児入所施設等の設置者</p>



<p>③基準日の翌日から給付金の支給が決定されるまでの間に、受給者等からの暴力を理由に避難し、当該受給者等と生計を別に行っている当該受給者等の配偶者（現に第2の対象児童を監護し、かつ、これと生計を同じくする者に限る。）がその避難先の市町村において、当該対象児童に係る法第7条第1項の規定による認定の請求をし、当該避難先の市町村による当該認定の請求に関する通知が受給者等に対して給付金を支給する市町村に到達した場合又はこれに準ずる手続を行った場合</p>	<p>左欄に掲げる当該者の配偶者</p>
--	----------------------

## 第2 対象児童

第1に規定する者に支給される給付金の対象児童（給付金の支給額の算定の基礎となる児童をいう。以下同じ。）は、次のア～エに掲げる者とする。

ア 支給対象者に支給される令和3年9月分の児童手当に係る児童

イ 基準日において支給対象者に養育される平成15年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた児童（配偶者を有している者を除く。）

ウ 基準日において里親等へ委託され、又は障害児入所施設等へ入所若しくは入院している高校生の施設入所等児童

エ 基準日の翌日から令和4年3月31日までの間に出生した児童

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金受給拒否の届出書

市受付印

大野市長 様

- 1, 私は、「令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金」の受給について拒否することを、ここに届けます。
- 2, 本届出により、「令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金」の受給を拒否する者が本人であることを証明するため、本人確認資料を下欄に貼付し提出します。

令和 年 月 日

届出者住所

届出者氏名

届出者連絡先

( )

**本人確認書類添付箇所**

※個人番号カード、住民基本台帳カード、運転免許証、旅券等の写し

# 令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金支給口座登録等の届出書

令和3年9月分の児童手当支給市区町村

大野市長 様

市受付印

## 1. 届出者・申請者(児童手当を受給していた方(もしくはそれに準ずる方))

記入日 令和 年 月 日

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所(住民票所在地)
	男・女	大正・昭和・平成 年 月 日	電話 ( ) ※日中連絡のつく連絡先 住所 (令和3年9月30日時点の住民票所在地) ※現住所と同じ場合は記載不要

## 2. 新規振込先指定口座(児童手当を受給していたご本人名義の口座に限ります。)

下記の金融機関口座(原則、1.の届出者の口座とします。)への振込みを希望します。

※振込先金融機関口座確認書類を添付してください(下欄を確認してください)。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	口座名義
1.銀行 5.農協 2.金庫 6.漁協 3.信組 7.信濃連 4.信連	本・支店 本・支所 出張所	1普通 2当座		「1.届出者」名義に限る。カナ(又はアルファベット) ※通帳の表記に合わせてください。
金融機関番号	店番号			

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

※長期間入出金のない口座を記入しないで下さい。

※ 窓口での現金支給を希望します。☑ (左のチェック欄への記入をお願いします。)

※金融機関の口座がつかれない方等、どうしても口座による受け取りが出来ない方は、その理由と本人確認資料を裏面に添付してください。

口座振込が出来ない理由

### 振込先金融機関口座確認書類

※受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳やキャッシュカードの写し

様式第3号(第5条関係)

高校生等

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金(高校生等)申請書

市受付印

令和3年9月30日時点の住民票所在市区町村

大野市長 様

1. 申請者

記入日 令和 年 月 日

(フリガナ) 氏 名		性別	生年月日	申請者の現住所(住民票所在地)
		男・女	大正・昭和・平成 年 月 日	電話 ( )
個人番号		申請者の住所(令和3年9月30日時点の住民票所在地) ※現住所と同じ場合は記入不要		

※下記の事項(1)~(6)に誓約・同意の上、申請します。

2. 配偶者

配偶者の有無 有・無

記入日 令和 年 月 日

(フリガナ) 氏 名		性別	生年月日	配偶者の現住所(住民票所在地) ※申請者と同じ場合は記入不要
		男・女	大正・昭和・平成 年 月 日	電話 ( )
個人番号		配偶者の住所(令和3年9月30日時点の住民票所在地) ※現住所と同じ場合は記入不要		

※下記の事項(1)~(6)に誓約・同意の上、申請します。

3. 対象児童

※「支給対象児童」の範囲については記載要領を参照してください。

No.	(フリガナ) 氏 名	続柄	性別	生年月日	平成15年4月2日～平成18年4月1日生まれ児童(高校生)に○をつけてください	同居・別居の別	結婚している場合○をつけてください	住所(別居の場合のみ記入)
1			男・女	平成・令和 年 月 日		同・別		
2			男・女	平成・令和 年 月 日		同・別		
3			男・女	平成・令和 年 月 日		同・別		
4			男・女	平成・令和 年 月 日		同・別		

※同居・別居の別については令和3年9月30日時点の状況を選択してください。

4. 添付書類

令和3年9月分の児童手当(本則給付)を受給していることがわかる書類(支払通知書・継続認定通知書の写し、令和3年9月分児童手当振込通帳等又は申請者及び配偶者の方の令和3年度(令和2年分)市区町村民税課税証明書・非課税証明書)を添付してください。

【誓約・同意事項】

- 申請内容等に偽りがあった場合、相違があり支給要件に該当しなかった場合には、支給済みの給付金について速やかに返還します。
- 子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給要件の該当性等を審査等するため、市区町村が必要な税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料を他の行政機関等に求めることに同意します。
- 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- この申請書は、市区町村において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。
- 市区町村が支給決定をした後、申請書の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、市区町村が定める期限までに申請・請求者に連絡・確認できない場合には、市区町村は当該申請が取り下げられたものとみなします。
- 給付金の支給後、令和2年の所得額が変更となり児童手当の所得制限限度額以上になった場合など、子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)を返還します。

(裏面も確認してください。)

## 5. 受取方法

口座をお持ちでない方や児童手当を受給していない高校生の保護者の方等は下記に記載の上、届け出をお願いします。

※振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名		支店名		分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)				(フリガナ) 口座名義
銀行・金庫 信組・信連 農協・漁協 信漁連		本店 支店 本所 支所 出張所		普通 当座					
金融機関番号		店番号							

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

※長期入出金のない口座を記入しないで下さい。

※なお、口座開設が出来ない等、振込口座を指定していない方は下記チェック欄に○の記入をお願いします。

○児童手当振込口座を持っていないため、市区町村窓口での現金による支給を希望します。

チェック欄

## 振込先金融機関口座確認書類

※受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳やキャッシュカードの写し

様式第4号(第7条関係)

新生児

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金(新生児)申請書

市受付印

住民票所在市区町村

大野市長 様

1. 申請者

児童手当の手続きと併せての申請の場合は、右欄に○を記載してください。  
記入日、申請者氏名以外の記載は不要です。

記入日 令和 年 月 日

(フリガナ) 氏名		性別	生年月日	申請者の現住所(住民票所在地)
		男・女	大正・昭和・平成 年 月 日	電話 ( )
個人番号		申請者の住所(令和3年1月1日時点の住民票所在地) ※現住所と同じ場合は記入不要		

※裏面の事項(1)~(6)に誓約・同意の上、申請します。

2. 配偶者

配偶者の有無 有・無

記入日 令和 年 月 日

(フリガナ) 氏名		性別	生年月日	配偶者の現住所(住民票所在地) ※申請者と同じ場合は記入不要
		男・女	大正・昭和・平成 年 月 日	電話 ( )
個人番号		配偶者の住所(令和3年1月1日時点の住民票所在地) ※現住所と同じ場合は記入不要		

※裏面の事項(1)~(6)に誓約・同意の上、申請します。

3. 対象児童

支給対象となる新生児児童(令和3年9月以降令和4年3月31日までに出生した児童)について記入してください。

No.	(フリガナ) 氏名	続柄	性別	生年月日	同居・別居 の別	住所(別居の場合のみ記入)
1			男・女	平成・令和 年 月 日	同・別	
2			男・女	平成・令和 年 月 日	同・別	
3			男・女	平成・令和 年 月 日	同・別	

※同居・別居の別については申請時点の状況を選択してください。

4. 添付書類

令和3年9月分の児童手当(本則給付)を受給していることがわかる書類(支払通知書・継続認定通知書の写し、令和3年9月分児童手当振込通帳等又は申請者及び配偶者の方の令和3年度(令和2年分)市区町村民税課税証明書・非課税証明書を添付してください。

5. 受取方法

給付金は児童手当振込口座(原則、1. の申請・請求者の口座となっています。)へ振込みます。公務員の方等は下記に記載の上、届け出をお願いします。又振込先金融機関口座確認書類を添付してください。※なお、口座開設が出来ない等、児童手当振込口座を指定していない方は下記チェック欄に○の記入をお願いします。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めでお書きください。)	(フリガナ) 口座名義
銀行・金庫 信組・信連 農協・漁協 信漁連	本店 支店 本所 支所 出張所	普通 当座		
金融機関番号	店番号			

※ゆうちょ銀行を選択された場合は、「振込用の店名・預金種目・口座番号(7桁)」(通帳見開き下部に記載)をご記入ください。

※長期間入出金のない口座を記入しないで下さい。

○児童手当振込口座を持っていないため、市区町村窓口での現金による支給を希望します。

チェック欄

(裏面も確認してください。)

### 【誓約・同意事項】

- (1) 申請内容等に偽りがあった場合、相違があり支給要件に該当しなかった場合には、支給済みの給付金について速やかに返還します。
- (2) 子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給要件の該当性等を審査等するため、市区町村が必要な税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料を他の行政機関等に求めることに同意します。
- (3) 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- (4) この申請書は、市区町村において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。
- (5) 市区町村が支給決定をした後、申請書の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、かつ、市区町村が定める期限までに申請・請求者に連絡・確認できない場合には、市区町村は当該申請が取り下げられたものとみなします。
- (6) 給付金の支給後、令和2年の所得額が変更となり児童手当の所得制限限度額以上になった場合など、子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)の支給要件に該当しないことが判明した場合には、子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金)を返還します。

### 振込先金融機関口座確認書類

※受取口座の金融機関名、口座番号、口座名義人(カナ)が分かる通帳やキャッシュカードの写し